

2020年7月23日
株式会社横浜八景島
仙台うみの杜水族館

ツメナシカワウソ「ソラ」 死亡について

2020年7月23日（木）8：00頃、「仙台うみの杜水族館」（仙台市宮城野区）で飼育しておりましたツメナシカワウソの「ソラ」（オス、8才）が死亡いたしました。

「ソラ」は、2012年3月に高知県立のいち動物公園で生まれ、2016年11月に仙台うみの杜水族館にやってきました。

「ソラ」は、以前から腎結石症を患っており、そこからくる血尿、貧血の治療を行っていました。2019年12月からはバックヤードにて療養し、食事改善や投薬などを行っていましたが、病勢の進退を繰り返していました。

病状が落ち着いていたため、2020年6月に短時間の展示復帰を始めましたが、再び血尿が出たため、展示を中断し再びバックヤードにて療養しておりました。

その後、貧血の悪化傾向が認められ、7月21日から食欲減退となり、22日には食欲が全くなくなったため緊急処置を行い、獣医をはじめ飼育スタッフの懸命な治療を施しましたが、7月23日8：00頃に死亡が確認されました。

原因は腎不全と診断されました。

「ソラ」は、同じ時期に当館にやってきたメスの「くるり」との繁殖が期待されておりましたが、叶わぬ結果となりました。おてんばな「くるり」とは反対に、少々怖がりマイペースな性格の「ソラ」は、多くの方に愛される存在でした。

「ソラ」を愛していただき、また、応援していただきました皆さまに心よりお礼申しあげます。